

市誌編さんだより Vol.7

専門家の調査だけでなく、市民の調査協力員や大学生・中高生と聞き書き調査・執筆を行っています。奇数月の1日号にて編さん状況を紹介しています。

<文化財部会調査レポート>

文化財部会では、平成30年度も市内各所に存在する貴重な文化財の調査を行います。今後とも、皆さんの理解・協力をお願いします。

○吉浜神明社○（芳川町）

神明社に伝わる古文書、棟札、絵馬などに関する話を聞き、写真撮影や状態の確認をしました。地域の方によって、きちんと資料が保管されており、今後の調査も円滑に進みそうです。



○地蔵教会○（青木町）

「地獄絵図」や「極楽絵図」について、絵図の内容についていっしょに読み解きました。「同じ地区で複数個所に所蔵されているのは、ちょっと珍しいね」といったコメントも調査中に出てきました。



中央やや下にある楕円形が二つ池。周辺は、「小池」「池ノ上」など、池にちなんだ地名が多くみられます。池の右上にある「松本」は、現在でも歩道橋にその名前が残っています。

『高浜村字略絵図』



明治6（1873）年の作成といわれる、当時の高浜村（現在の高浜・港小学校区）全体を描いた絵図です。屋敷地・田畑・川・道などが全て色分けされた、とてもわかりやすい図となっています。今は見られない、衣浦湾沿岸部の旧地形が非常によくわかります。また、高浜川の開削でなくなってしまった「二つ池」も確認できます。これは二池町の名前の由来となった池です。

市誌編さんの現場から ③
このコーナーでは、調査の中で新たに見つけた高浜にまつわる「ヒト・モノ・コト」などの情報を速報として紹介します。

- ◇自宅などに高浜に関する資料（とくに明治時代～昭和）がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
- ◇資料整理、調査、聞き取りなど、「市誌編さん事業に興味がある!」「参加したい!」という方は連絡してください。
- ◇市誌編さん事業に関する詳しい内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページで紹介しています!